

株主総会参考書類

第1号議案 剰余金の処分の件

剰余金の処分に関しましては、次のとおりといたしたいと存じます。

道路事業におきましては、100%の安全・安心を追求し、常に適切に維持管理を実施するとともに、交通量変動リスクに対応し、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構への道路資産賃借料の着実な支払いを行っていくことが重要であります。また、関連事業におきましては、お客さま満足の着実なステップアップをめざすとともに、収益の安定性を高め、経営基盤の強化を図るため、SA・PAの機能強化や老朽化対応、新事業の展開に向けた投資を行う必要があります。

今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、関連事業において会社発足以来初めて当期純損失を計上するなど、非常に厳しい経営環境となっております。

このような事情により、当期末の剰余金の配当につきましては、無配とさせていただきます。

なお、自治体管理の跨道橋耐震対策事業について令和2年度末までの実施完了に伴い、跨道橋耐震対策積立金の残額すべてを別途積立金に充当し、跨道橋耐震対策積立金を廃止することとし、合わせて道路事業に係る当期純損失につきましては、別途積立金を取崩すこととさせていただきたいと存じます。

【剰余金の処分に関する事項】

(1) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金	193,134,434 円
別途積立金	1,382,183,245 円

(2) 減少する剰余金の項目及びその額

跨道橋耐震対策積立金	1,575,317,679 円
------------	-----------------

株主総会参考書類

第 2 号議案 取締役選任の件

取締役村尾光弘氏及び取締役北村弘和氏は、本総会終結の時をもって辞任により退任されます。つきましては、取締役 2 名の選任をお願いしたいと存じます。

なお、取締役候補者の任期は、当社定款の定めにより、他の在任取締役の任期の満了する時までとなります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する 当社株式 の数
1	小 笹 浩 司 (昭和 37 年 9 月 8 日)	昭和 60 年 4 月 日本道路公団 採用 平成 29 年 7 月 当社 保全サービス事業本部 保全サービス事業部長 令和元年 6 月 同 執行役員 中国支社長 (現任)	—
2	松 田 均 (昭和 37 年 10 月 14 日)	昭和 62 年 4 月 日本道路公団 採用 平成 28 年 7 月 当社 経営企画本部 情報システム部長 平成 30 年 7 月 同 建設事業本部 建設事業部長 令和元年 6 月 同 執行役員 九州支社長 (現任)	—

(注) 1. 候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。

2. 当社は、会社法第 430 条の 3 第 1 項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することとなる損害賠償金及び争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。

候補者については、すでに当該保険契約の被保険者となっており、また、当該保険契約は任期途中で更新される予定です。なお、保険料は当社が全額負担しております。

株主総会参考書類

第3号議案 退任取締役に対する退職慰労金贈呈の件

取締役村尾光弘氏及び取締役北村弘和氏は、本総会終結の時をもって辞任により退任されますので、在任中の功労に報いるため、当社所定の基準に従い、相当額の範囲内において退職慰労金を贈呈したいと存じます。

また、その具体的金額等につきましては取締役会にご一任いただきたいと存じます。退任取締役の略歴は次のとおりであります。

氏名	略歴
村尾 光弘	平成30年6月 当社 取締役常務執行役員 建設事業本部長 現在に至る
北村 弘和	平成30年6月 当社 取締役常務執行役員 保全サービス事業本部長 現在に至る

以上